

1. 科目名 (単位数)	社会福祉運営管理論 (2単位)	3. 科目番号	SBMP4102
2. 授業担当教員	中野 隆之		
4. 授業形態	講義、グループ討議	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	福祉事業所運営管理論と合わせて受講することが望ましい。 経営福祉専攻の場合には経営管理論を履修済みであることが望ましい		
7. 講義概要	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスに係る組織や団体（社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、営利法人、市民団体、自治会など）について理解する。 福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論について理解する。 福祉サービスの経営と管理運営について理解する。 		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスにおける組織と経営の概要について理解し、説明することができる。 福祉サービスに係る組織や団体の役割や税制等について理解し、説明することができる。 福祉サービスの組織、経営、集団の力学、リーダーシップ等に関する基礎理論について理解し、説明することができる。 福祉サービスの管理運営の方法（サービス管理、人事・労務管理、会計・財務管理、情報管理）について理解し、説明することができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	随時講義中に行う。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『新・社会福祉士養成講座 第11巻 福祉サービスの組織と経営』、中央法規。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 社会福祉の運営管理に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経営学的な思考が身についたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。] 1 授業への積極的参加 総合点の30% 2 期末試験 総合点の40% 3 課題レポート 総合点の30%		
12. 受講生へのメッセージ	1. (ZOOM授業の場合) 授業中はビデオおよびカメラをONにすること。 特段の理由なくビデオをONにせず、かつ教員からの呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合) 授業中にスマホ、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせ、担当教員による厳重な監督下におく。 2. 第12回目の講義の際にレポート課題を出題するが、提出期限はその際に知らせる。また提出されたレポートは後日発表してもらう。 3. これまで既に、福祉と経営Ⅰ、Ⅱ、社会福祉経営論を学んでいるので本講義はそれらの科目の総復習を兼ねている。 4. 卒業後、福祉や様々なサービス業務でチームリーダーや管理職に携わる際に役立つ有効なセンスを磨く、という意気込みで講義や演習に臨んでほしい。 5. 授業中、積極的に自分の考えを持ち発言すること。講義・演習を単に学課を学ぶ場としてではなく、自分の考えをまとめ、発言する、文書化する、といった今後の学生生活や社会生活に必要なトレーニングの場と考えること。 6. 理解が不十分な点については放置せず授業中やオフィスアワーを利用して積極的に質問すること。		
13. オフィスアワー	別途通知します		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (シラバスの説明・講義の進め方)、福祉サービスにおける組織と経営	事前学習	テキスト pp. 2~17 を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理する。福祉サービスにおける経営管理の重要性を説明できるようにする。
第2回	福祉サービス組織のガバナンス	事前学習	テキスト pp. 19~47 に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第3回	福祉サービスにおける経営戦略 (事業計画を含む)、組織	事前学習	テキスト pp77~92 (経営戦略、事業計画), 93~98 (組織) を読み経営戦略と組織の概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第4回	福祉サービスにおける経営戦略、組織に関する演習	事前学習	前回配布した資料を振り返る。
		事後学習	演習の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。

第5回	集団の力学に関する基礎理論 組織、集団、集団力学	事前学習	pp. 107～113 (組織、集団、集団力学) を読み、自分なりに組織と集団、個人の役割を考える。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第6回	福祉サービス組織におけるリーダーシップ リーダーシップに関する基礎理論	事前学習	pp. 114～119 (リーダーシップ) を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第7回	組織、集団、集団力学、リーダーシップに関する演習	事前学習	第5回、第6回で配布した資料を再び読む。
		事後学習	演習の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第8回	これまでの振り返り 演習など	事前学習	これまで未消化であった事項を整理する
		事後学習	第1回から第7回までに学んだことに関し自分なりに理解できたか振り返る。
第9回	サービスマネジメント	事前学習	pp. 121～137 (サービスマネジメント) に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、授業内容について概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第10回	サービスの質の評価、リスクマネジメント	事前学習	pp. 138～162 (サービスの質、苦情対応とリスクマネジメント) に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第11回	サービスの提供のあり方	事前学習	pp. 163～174 (サービスの提供のあり方の方向性) を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。
第12回	人事労務管理、人材育成 レポート課題の出題	事前学習	pp. 175～179 (人事・労務管理) , pp. 204～217 (人材育成) を読む。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめ、説明できるようにする。 レポート課題の作成開始
第13回	福祉サービスにおける会計管理・財務管理	事前学習	pp. 223～256 に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読み、授業内容について概要を知る。
		事後学習	会計管理・財務管理の意義や制度を理解したか再確認する。
第14回	情報管理、情報の公表制度、第三者評価制度	事前学習	pp. 257～276 (個人情報保護、介護サービス情報の公表制度、第三者評価制度) に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、授業内容について概要を知る。
		事後学習	情報管理、情報公表制度、第三者評価制度の意義や制度を理解し、説明できるようにする。
第15回	今後の福祉サービス提供組織の経営と運営のあり方について 最後のまとめ 演習 (レポート課題発表と討論)	事前学習	ここまで未消化であった事項を整理する。 第12回講義で出題された課題発表の準備
		事後学習	社会福祉サービスの経営に関し自分なりの知見を持ち、他人に説明できるか振り返る。
期末試験			